

昨日までの連休はどのように過ごしたでしょうか。新型コロナウイルスについては、まだまだ予断を許さない状況が続いています。引き続き、手洗い、うがい、マスク、換気、消毒等の対策、そして給食の時の黙食について、緊張感をもって続けていきましょう。

入学式や始業式でも話しましたが、本校は市内で最も生徒数の少ない中学校です。小規模校だからできること、石南だからできること、を考え、実行していきたいと思っています。今日の朝会の集合の様子、そして、今、私の話を聞いている姿勢はとてもすばらしいです。私は、本気で、上尾で1番を目指しています。

さて、今日は、「ここ一番、頑張るところ」という話をします。連休も終わり、来週からは、本格的に動き出します。例えば、今日は中間テスト2週間前です。1年生にとっては初めての定期テストです。小学校までのテストとは違うということは、先生方や先輩から聞いていると思います。テスト1週間前から部活動も中止となり、全校生徒が計画を立ててテストに向けて取り組みます。ここは全員が頑張るところです。また、特に運動部の人たちには、学校総合体育大会が来月に迫っています。3年生にとっては、最後の公式戦です。ここも頑張るところです。悔いが残らないよう、全力を尽くして欲しいと思います。

とはいえ、24時間365日、常に全力投球ということは無理だと思います。時にはゆっくり休んだり、気分転換をしたりすることは、とても大事なことです。私も、そうしています。しかし、ここは頑張るところ、というところで頑張れる、ということとはとても大事です。ちゃんとやらなければならないところで、ちゃんとやるということです。皆さんはあまり聞いたことはないと思いますが、「緊禪一番」という四字熟語があります。「キン」は緊張の「緊」「コン」は「禪」という字を書きます。(思い浮かばない人はあとで調べてみてください。)
「緊禪」は禪を引き締めること、「一番」は重要な場面のことです。この四字熟語「緊禪一番」を辞書で引くと、「気持ちを引き締めて物事に臨むこと」とあります。禪は昔の下着のことで、今は身に付けている人はほとんどいないと思いますので、今風に言い換えれば、「ベルトを締め直す」のようなイメージだと思います。ここ一番というときに、ベルトを締め直して、気合いを入れて物事にとりかかる、こんな意味の言葉です。それでは、英語では、「ベルトを締め直す」なのかなと思って調べてみました。いくつか似たような意味を表す慣用句があるようですが、私が注目したのは「PULL YOUR SOCKS UP！」

日本語で言うと「靴下を引きあげろ」でした。ここ一番頑張りなさい、というときに、英語では「PULL YOUR SOCKS UP！」と言うんだそうです。ことわざや慣用句を英語ではどう言うのか、他にも調べてみるとおもしろいと思います。

さあ、皆さん、「PULL YOUR SOCKS UP！」